



THE 市町支援通信

～三重県に生まれ育つすべての子どもに途切れのない支援を～



子ども心身発達医療センターは、途切れのない支援システムの構築を推進しています。

三重県に生まれ育つすべての子どもの発達保障・子育て支援をめざし、子ども心身発達医療センターは多くの市町と共働しながら、以下の取り組みを進めています。

- ①発達総合支援室（保健・福祉・教育の一元化室）・機能の設置
- ②「CLM（チェック・リスト・in 三重）と個別の指導計画」による保育所・幼稚園での早期発見・支援
- *「CLMと個別の指導計画」は、子どもの育ちを見極め、適切な支援を行うためのツールです。
- ③みえ発達障がい支援システムアドバイザーの育成支援



センター長よりご挨拶

子ども心身発達医療センター長 金井剛



三重県に来て丸6年が経とうとしています。赴任前に外から見た三重県は、小児科医を中心として小児保健が先進的で、早くからあすなる学園が存在し、児童相談所には常勤医が配置され、小児の医療・保健・福祉に熱心な県という印象でした。実際小児科の先生方はまとまりも良く精力的で行政も子どもに対して理解がありました。

一方で、三重県は予想よりも交通の便が悪く、県内唯一の児童精神科病院であるあすなる学園への通院は大変な方も多く、「通院往復4時間、診察20分」の状況には、だれか苦情を言うわけではありませんが、心苦しさを感じました。それ故地域ネットワークの必要性を早くから感じるようになりました。

発達障害が「障害」となってしまうには、本人の特性だけでなく、対人関係を含めた環境因も大きく影響します。感覚過敏すら、恵まれた環境下では目立たなくなります。最近の予後調査では、知能や特性の改善だけでなく、本人の幸福感や充実感も加味されるようになりました。本人の特性を理解し尊重する人々に囲まれて生活を営む時に、その予後は良好になるようです。

地域のネットワーク作りは、子どもの「障害」を生じせしめる様々な要因に対し、医師が中心となって、個々の子どもに必要な人材や支援を「処方」できる環境を作り出し、できるだけ多くの「理解者や支援者」を増やしていくことに他なりません。『CLMと個別の指導計画』によって子どもの困り感や対人関係を改善し、療育機関は子どもの特性を軽減し成長を促し、ペアレントメンターは保護者の親としての力や余裕を生み出す。各々の役割を各々が果たすだけでなく、それによって子どもを取り巻く「理解者や支援者」が増えることにも意味があります。そのようにして、発達障害の子ども達はその特性は持ちつつも、「障害者」でなくなるのが理想なのではないかと考えます。

コロナの影響もあり、ネットワーク作りのスタートが遅れてしまい、道半ばで、あるいは緒についたばかりで定年を迎えることになりました。やり残したことが次々と頭に浮かびます。それでも、小児科の先生に向けた連続講座には毎回多くの先生が参加してくださいました。感謝申し上げます。NP0はセンターからの独立色を深め、より活発な活動が期待されます。自閉症協会はペアレントメンターについての動画を作成し広報を強めています。各々の意欲が実となるような今後のセンターとアドバイザーの活躍を期待しつつ、身を引きたいと思っております。ありがとうございました。

令和4年度の取り組み(予定)

継続して県内における「途切れのない支援システム」の構築を市町の皆さんと一緒に進めます。関係者の皆様には、今後ともご理解とご協力をお願いします。

令和4年度行事予定 (令和4年3月現在の予定です。都合により変更する場合があります。)

スキルアップ研修会

令和4年4月19日(火曜日)
対象：みえ発達障がい支援システムアドバイザー、CLM コーチ

途切れのない発達支援研修会 圏域ワークショップ(初級)

※全てウェブでの開催とさせていただきます。
令和4年5月7日(土曜日) 講演のみ
5月22日(日曜日) 講演と作成演習
5月29日(日曜日) 講演のみ
対象：保育士・教員・保健師等子ども支援に携わっている方、関係行政職員等

児童精神科・小児整形外科合同研修会

令和4年7月29日(金曜日) 三重県総合文化センター 中ホール
対象：県民一般

みえ発達障がい支援システムアドバイザー研修会「ミニ学会」

令和4年11月5日(土曜日)
対象：みえ発達障がい支援システムアドバイザー

「CLMと個別の指導計画」実践報告会

令和4年12月10日(土曜日) 三重県総合文化センターフレンテみえ 多目的ホール
対象：保育士・教員・保健師等子ども支援に携わっている方・関係行政職員等

研修者報告会

令和5年2月24日(金曜日)
対象：研修者派遣市町関係職員等

※令和4年3月11日現在
(4月に変更の可能性あり)

※児童精神科外来
担当医一覧

※初診予約専用ダイヤル
059-253-2020

	月	火	水	木	金
1診	中島医師	金井医師	高城医師	金井医師	大槻医師
2診	柿元医師	中西医師	中野医師	中西医師	
3診	伊藤医師	中島医師	大槻医師		
4診	東医師	宮田医師	柿元医師		宮田医師
5診		久納医師	久納医師	加藤医師	東医師

令和4年(2022年)3月11日

<発行> 三重県立子ども心身発達医療センター 発達総合支援部 地域支援課

〒514-0125 三重県津市大里窪田町 340 番 5

電話番号 059-253-2000(代) FAX 059-253-2029

MAIL:hattatsuc@pref.mie.lg.jp URL:http://www.pref.mie.lg.jp/CHILDC/

ミニ学会を開催しました

令和4年1月8日（土）みえ発達障がい支援システムアドバイザー研修会（通称：ミニ学会）を開催しました。

この研修会は、各市町において途切れのない支援を行うため、専門的な知識をもって地域のリーダー的役割を果たしている「みえ発達障がい支援システムアドバイザー」が、アドバイザー相互の協力により資質を高めるとともに、一層の専門性の向上を図ることを目的として毎年開催しています。

12回目の開催となる今年度は、「地域における家庭支援について考える」をテーマに行いました。

入院治療を通して家庭支援につながった事例から、本人の生活習慣の整え、家族への「コーディネート力」が必要であることを共通理解しました。また、学校からの飛び出しのある事例からは「その場SST」の有効性について理解を深めました。



みえ発達障がい支援システムアドバイザー研修

研修者成果報告会

1年間の成果を報告しました

令和4年2月25日（金）研修者成果報告会を開催しました。

今年度の派遣6市町（いなべ市、東員町、亀山市、津市、名張市、玉城町）、次年度以降研修派遣を検討されている市町の関係者の方々にご参加をいただき、各研修者がそれぞれのテーマについて、研修成果を報告しました。内容は下記の通りです。その一部を報告します。

<報告内容>

- ・母子保健を担う保健師の子どもの見立て力と保護者支援力のための人材育成
- ・途切れのない発達支援 ～就学前後の有効なしくみを提案する～
- ・「CLMと個別の指導計画」を活用した発達支援 ～集団あそびを通して自己表現ができるようになったAさん～
- ・「CLMと個別の指導計画」を活用した小1男児への支援 ～自分の姿勢を意識するようになったAくん～
- ・療育実践報告「社会性の課題を有する年長児グループ」

第1報 ねらいに基づく療育プログラム

第2報 親支援プログラム ～子どもの理解と母のストレス軽減を中心に～

<その他、研究内容>

- ・途切れのない支援のための協働・連携の在り方について考える
- ・発達支援に必要なしくみの検討
- ・CLM推進委員の現状と課題、今後の方向性について
- ・「CLMと個別の指導計画」実施状況調査及び今後のために
- ・巡回相談と「CLMと個別の指導計画」を用いた保育者支援についての考察
- ・「CLMと個別の指導計画」を普及させるための保育所と子育て支援係との役割分担



研修者の挨拶

「CLMと個別の指導計画」 お友だちといっしょに、 トランプめくりをしよう！

担任の願い

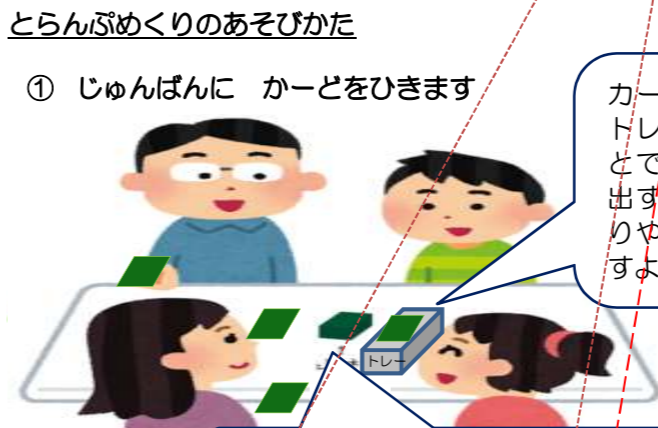
負けても怒らずに友だちと一緒にあそべるようになってほしい。



名前： Aくん	要因 ①遊び方がわからない ②負けてきた時の気持ちのおさめ方がわからない
チェック項目 (10) 友だちとトラブルをよく起こすエピソード トランプあそびの時、負けてくると怒ってカードをぐちゃぐちゃにしてしまう	

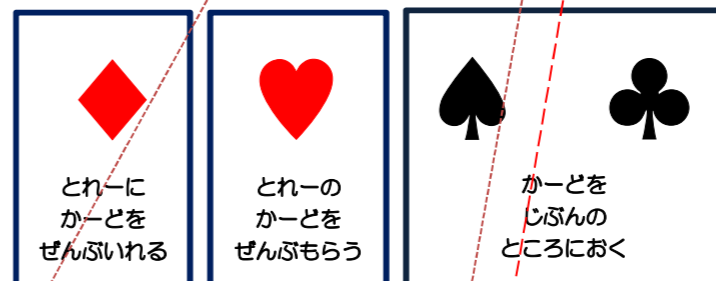
目標 トランプめくりの時、担任と一緒に最後まであそぶことができる

期間	具体的な指導方法	結果・評価		
		月日	○×	特記事項
○/○ (○) ~ ○/○ (○) ○回	<p><クラス環境の整えとクラス全体の支援></p> <p><個別の支援></p> <p><環境></p> <ul style="list-style-type: none"> ・あそび方表とやくそく表を掲示する <p>とらんぷめくりのあそびかた</p> <p>① じゅんばんに カードをひきます</p> <p>② ひいたカードの まーくをみます</p> <p>③ ひくカードがなくなったらおわりです</p>			



カードを入れるトレーがあるので、カードを出す場所がわかりやすくなりますよ。

ひくカードを裏向けて横んでおきます。



やくそく

- ・さいごまでさんかします
- ・おこりそうになったときは…

がまんのぼーず

1.2.3.4.5.6

しんこきゅう

すーはー

<トランプめくりあそび>

- ・あそび方表を見せて説明し、遊び方の見本を見せる
- ・隣について、遊び方が分からなくなったら声をかける
- ・3~4人のグループで、トランプめくりをさせる
- ・ダイヤのカードをひいた時、手持ちのカードを出せたら、すかさずほめる。怒りそうになったら、がまんのポーズと深呼吸を担任と一緒にする
- ・「みんなで最後まであそべたね」とほめる
- ・「みんなで最後まで遊べてかっこよかったです」とOKサインでほめる

評価日：

「ぼうずめくり」のトランプ版です。ぜひ、あそんでみてくださいね。

